

第24期 経営近況報告会

2013年3月26日

フューチャーアーキテクト株式会社

1. 2013年12月期 計画

(取締役副社長 東 裕二)

2. 今後の展望と成長に向けて

(代表取締役 金丸 恭文)

3. 質疑応答

1. 2013年12月期 計画

(取締役副社長 東 裕二)

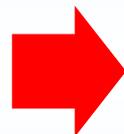
2013年12月期 計画

Challenge Together 経営とITをデザインする、フューチャーアーキテクト。

(百万円)	2012年12月期		2013年12月期		
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計計画	通期計画	前期比
売上高	11,126	23,353	12,250	25,700	+10.0%
営業利益 営業利益率	724 6.5%	1,935 8.3%	1,340 10.9%	3,200 12.5%	+65.4%
経常利益 経常利益率	804 7.2%	2,057 8.8%	1,365 11.1%	3,250 12.6%	+57.9%
当期純利益 当期純利益率	463 4.2%	1,167 5.0%	750 6.1%	1,800 7.0%	+54.1%

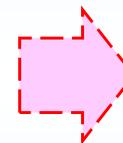
2011年度 (実績)

一株当たり 1,500円
連結配当性向:39.9%
単体配当性向:44.2%



2012年度 (実績)

一株当たり 1,500円
連結配当性向:58.0%
単体配当性向:65.3%

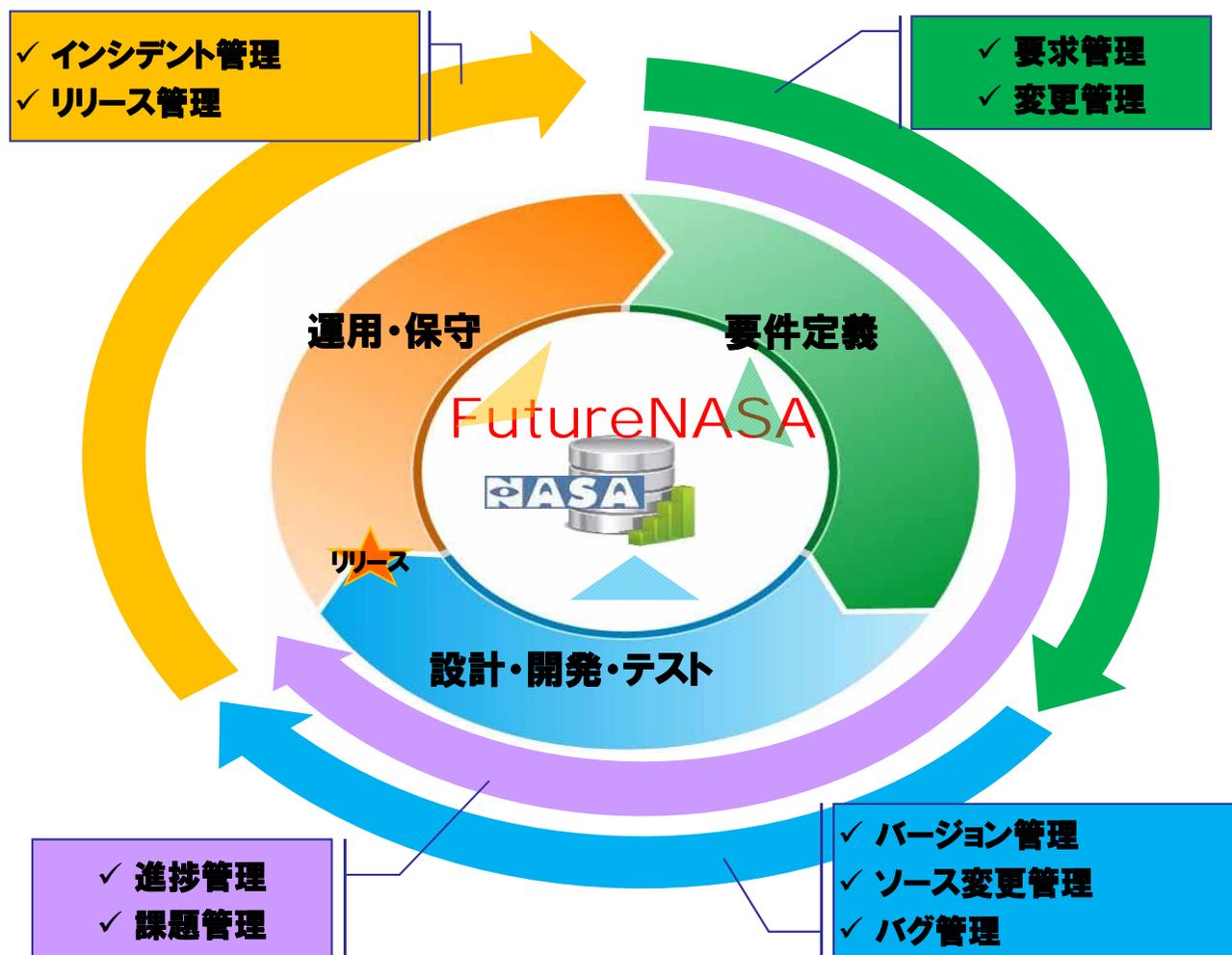


2013年度 (予定)

一株当たり 1,500円
連結配当性向:37.5%
単体配当性向:38.8%

- **プロジェクト品質の強化**
- **子会社業績の向上**
- **新サービス展開の加速**

プロジェクト品質の強化



Activity Report

Activity Report

日付: 検索: <前週 最新 normal >

No	プロジェクト名	要件種数	作業時間数	課題種数	品質種数	進捗種数	ドキュメント種数 総ファイルサイズ (
1	SNE (高ゼミ)	15	8	20	5	5	511,121 (△ 511,121)
2	GTD (GTD)	17	58	30	12	30	60,397 (-)
3	GTD (インシデント管理)	5	23	-	8	11	-
4	ORB (Step2)	14	36	60	33	43	13,324,839 (△ 1,750)
5	RTB (RTB)	12	0	20	1	38	225,508 (△ 225,508)
6	金融クラウフ (SKY BANK)	14	0	20	0	22	948,624 (▲ 217)
7	金融クラウフ (JTB)	14	36	30	4	45	290,444 (△ 2,486)
8	金融クラウフ (TMB)	22	55	55	14	32	1,304,014 (▲ 4,886)
9	SSP (フェース1JT)	14	13	-	17	119	275,929 (△ 4,340)
10	SSP (フェース1ST)	14	18	-	18	29	-

* 難易度の高いプロジェクトの管理強化

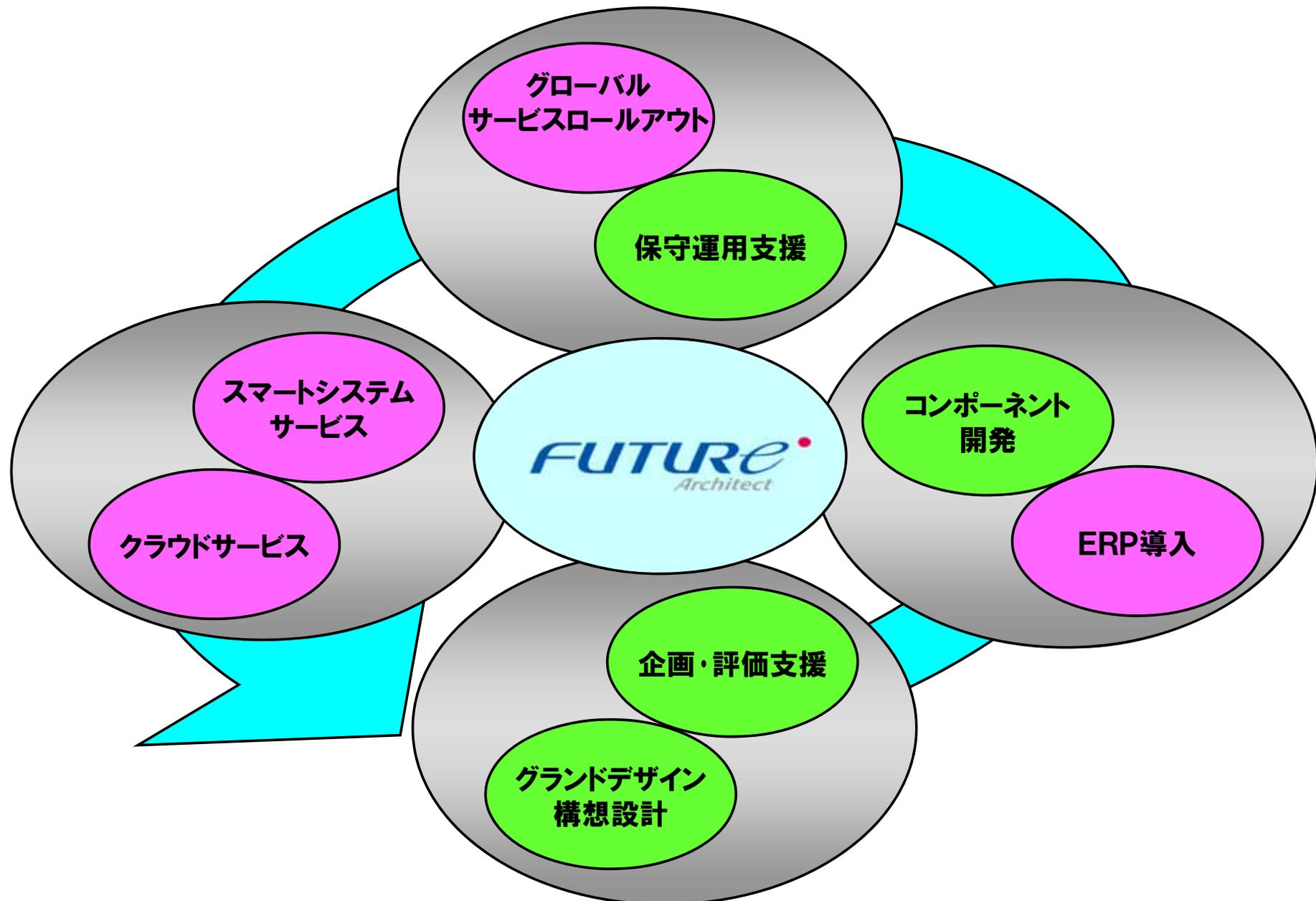
詳細設計書、運用マニュアルの不足・不備や現行仕様有識者の不在に論理的・科学的に対応
ソースコード・インターフェイス解析手法の適用



See Business Evolve. Now.

新サービス展開の加速

Challenge Together 経営とITをデザインする、フューチャーアーキテクト。



2. 今後の展望と成長に向けて

(代表取締役 金丸 恭文)

- ・ **経営のリアルタイム化**

リアルタイムフレームワーク

Future Components

- ・ **レガシーシステム 分解ノウハウとサービスメニュー化**

- ・ **SKYBANK 金融クラウドのような専門性の高いビジネスクラウドへの積極的投資**

A社



B社



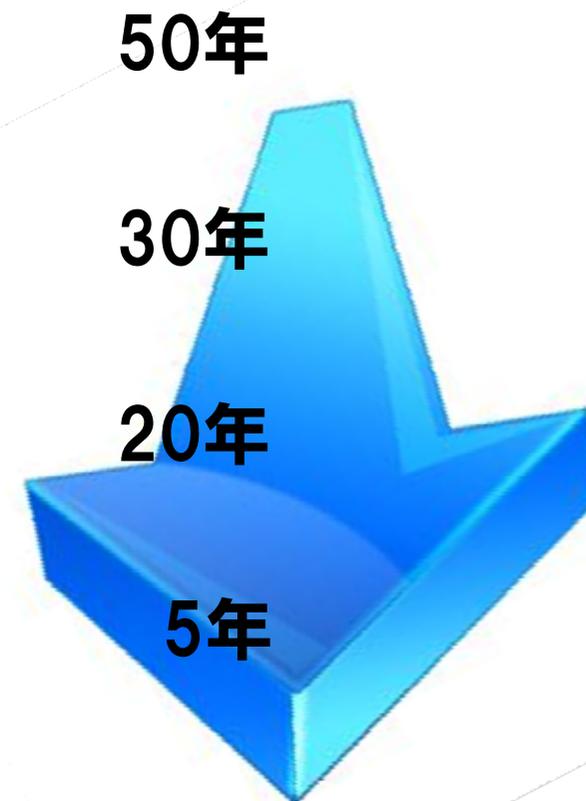
1000万COBOL以上のステップの大規模システムにも関わらず

既存ベンダーはトータルな設計と開発を担っていない。

**数千万から1億以上／日のトランザクション処理、大規模データベースの
設計開発が可能な稀有な存在になりつつある。**

Future Direction

1960年	IBM360から
1981年	16ビットPCから
1993年	インターネット(Mozaic)から
2007年	iPhone初代から

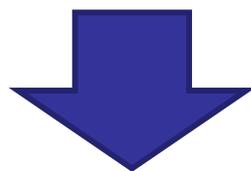


劇的変化のスピードは速くなっている。

これからの5年はさらに変化する。

水平統合 ⇒ 垂直統合 ⇒ 立体統合

流通・金融・製造・医療・介護・農業・企業・コミュニティ・個人等
あらゆるものが繋がる。



すべてのPlayerが入替る可能性のビッグチャンス

- **すべての業種・業態がAmazon化する。(影響大)**
- **経営とITがさらに密接不可分な関係になる。**
- **競争のない情シス子会社の見直し気運が高まる一方
戦略的ITパートナーシップの再構築ニーズが増える。**
- **「戦略的パートナーシップ」の要件はシリコンバレーレベルの
技術力と実現力が必要。**

- ・ **コンサルタントのグローバル価値を高める。**
- ・ **給与体系の抜本的見直し。**
- ・ **多様なBusinessの場を創出する
オリジナルサービスの創出も必要。**
- ・ **積極的なM&A。（Global含む）**
- ・ **10%以上の成長を目指す。**



3. 質疑応答



決算短信、補足資料、説明会資料、その他各種IR資料等は
当社ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.future.co.jp/ir/>

フューチャーアーキテクト株式会社 IR担当

電話:03-5740-5724

FAX:03-5740-5820

E-mail:ir@future.co.jp

本資料には、現時点における情報に基づいた将来に関わる予測が含まれております。それらは今後の日本経済やITサービス業界の動向などにより、変動する可能性があります。従って、当社がその確実性を保証または約束するものではないことも予めご承知おき下さい。

また、本資料においては、千円単位で管理している決算短信等の数値を百万円単位で表記しているため、合計額や差額等において一部差異が発生している場合がございます。詳細数値については別途決算短信をご参照いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。